

平成19年度

川崎市体育館の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1)指定管理者名	スポーツ施設管理運営体協グループ（川崎市幸区河原町1番地） （構成団体：財団法人川崎市体育協会、JFEアーバンプラス株式会社、株式会社横浜アーチスト）
(2)指定期間	平成18年4月1日から平成23年3月31日まで
(3)業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全般の管理運営に関する業務 ・施設設備の利用提供に伴う業務 ・建物及び附属設備の維持保全に関する業務 ・生涯スポーツ振興事業の実施等に関する業務 ・スポーツ行政等への協力業務 ・イベント誘致活動業務 ・指定管理に付随する業務 ・その他施設の管理運営に関する業務

2 管理運営に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
1 総合的な運営状況		
(1)基本的な運営方針	<p>子どもから高齢者まで、市民がいつでも誰でも参加できて、一人ひとりのライフスタイルや年齢、体力、興味に応じた生涯を通してスポーツを楽しむための環境づくりを目指すとともに、施設機能を最大限に活用して、スポーツの振興と体力の増進を図る施設として、快適性、利便性の確保に努めた。</p> <p>老朽化した施設の管理に当たっては、常時、修繕・補修等を行ない確実な維持保全に努めた。</p> <p>基本方針についてミーティング等で理解を深め、利用者側の立場に立ったサービスの提供を図った。</p> <p>利用者からアンケート等で意見要望を聴取し事業に反映させ個人開放事業や教室日数を増やした。</p>	<p>公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。</p> <p>老朽化した施設・設備の修繕・更新を行い利用サービスの向上に努めるとともに、ミーティングにより基本方針の共通理解を図り、利用者対応に向けた体制づくりを行なうなど、基本方針に則った管理運営を行なうために努力していると評価する。</p>
(2)維持管理等の再委託	<p>施設設備の基本的な維持管理業務については、総合管理として一括発注を行い、安全管理体制の一本化及び経費の節減を図った。</p> <p>建設後50年以上を経過した建物で老朽設備をかかえているため、免許等を有し実績ある事業者を選定し、設備点検時は管理スタッフの立合いを行った。立合い時事業者に対して、安全対策（感電、落下等）及び注意事項の厳守を徹底することにより支障なく点検作業を遂行できた。</p> <p>本施設は設備が老朽化しており、異常事態が常に発生する可能性があるものと特段の注意を払い、点検を強化し、早期発見に努めた。</p>	<p>再委託業務を総合管理業務として集約発注を行い、安全管理体制の一本化及び経費の節減に努めている。</p> <p>実績ある事業者を登用するとともに、安全管理体制や円滑な運営体制を確立していると評価する。</p> <p>再委託業務について今後も監督責任を果たし、適切な施設管理に努めること。</p>
(3)広報活動	<p>広報誌「川崎市体育館だより」を年3回発行するとともに、マスコミとの連携を図り、広報活動を積極的に行い、事業内容や体育館情報の発信に努めた。</p> <p>インターネットホームページについては内容の充実を図るとともに、情報更新を毎日行い、最新情報を市民に提供した。</p> <p>近隣町内会に協力いただき、ポスター・チラシ等の配布・掲示を行った。</p>	<p>近隣町内会へのポスター・チラシ等の配布・掲示やマスコミへの情報提供など広報活動への努力が認められる。</p> <p>主催事業等の広報だけでなく川崎市におけるスポーツ情報を掲載するなど、地域スポーツ活動の活性化や啓発にも考慮するとともに、自己モニタリングやアンケート等とおして広報効果についても検証すること。</p>

2 管理業務の実施状況

<p>①休館日・開館時間</p>	<p>・休館日:年間13日間 利用日の拡大を図るため、主要設備の点検作業と定期清掃作業を集約し、年間18回あった休館日を13日に減らし、利用日の拡大を図った。 ・開館時間:9:00から21:30まで 開館時間前の前延長については事前打合せで、閉館時間後の延長利用については、事前打合せはもとより利用当日でも希望があれば可能な限り受け入れた。</p>	<p>業務の効率化と利用機会の拡大に努め利便性の向上を図っており高く評価する。 安全で適正な管理運営を確立した上で利便性の向上に努めること。</p>																																																		
<p>②利用料金</p>	<p>①条例と同額にて設定 専用利用料金(平日アマチュアスポーツ入場料無料の場合)</p> <table border="1" data-bbox="416 562 999 736"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>全日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>7,500円</td> <td>11,300円</td> <td>15,400円</td> <td>34,200円</td> </tr> <tr> <td>第1会議室</td> <td>400円</td> <td>500円</td> <td>900円</td> <td>1,800円</td> </tr> <tr> <td>第2会議室</td> <td>300円</td> <td>400円</td> <td>800円</td> <td>1,500円</td> </tr> <tr> <td>展示室</td> <td>900円</td> <td>1,100円</td> <td>1,700円</td> <td>3,700円</td> </tr> <tr> <td>補助ホール</td> <td>400円</td> <td>700円</td> <td>1,300円</td> <td>2,400円</td> </tr> </tbody> </table> <p>個人利用料金(カッコン内:6歳以上20歳未満の者20歳以上の学生)</p> <table border="1" data-bbox="424 790 919 949"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>展示室</td> <td>200円</td> <td>200円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>補助ホール</td> <td>(100円)</td> <td>(100円)</td> <td>(100円)</td> </tr> <tr> <td>トレーニング室</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>②条例外の割引サービスの設定 ・個人利用回数券の設定 11枚綴り(10枚分の料金)の回数券を設定している。</p>	種別	午前	午後	夜間	全日	大ホール	7,500円	11,300円	15,400円	34,200円	第1会議室	400円	500円	900円	1,800円	第2会議室	300円	400円	800円	1,500円	展示室	900円	1,100円	1,700円	3,700円	補助ホール	400円	700円	1,300円	2,400円	種別	午前	午後	夜間	大ホール				展示室	200円	200円	200円	補助ホール	(100円)	(100円)	(100円)	トレーニング室				<p>条例に基づいた利用料金が設定されている。 今後も公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上に努めること。</p>
種別	午前	午後	夜間	全日																																																
大ホール	7,500円	11,300円	15,400円	34,200円																																																
第1会議室	400円	500円	900円	1,800円																																																
第2会議室	300円	400円	800円	1,500円																																																
展示室	900円	1,100円	1,700円	3,700円																																																
補助ホール	400円	700円	1,300円	2,400円																																																
種別	午前	午後	夜間																																																	
大ホール																																																				
展示室	200円	200円	200円																																																	
補助ホール	(100円)	(100円)	(100円)																																																	
トレーニング室																																																				
<p>③諸施設の活用と提供サービス</p>	<p>大ホールは月・金曜日の午後の利用が少なく、空き状況の掲示等を行い積極的に利用を促した。 会議室についても利用が少ないのでスポーツ利用もできるように設定し少しだが利用増となった。 エントランスやホールロビー、通路の壁面等に掲示板を設置し、スポーツ情報や利用者等による情報の発信に活用し、予想以上に多くの団体に利用いただいた。 事前申込制であるが幼児同伴の団体にプレイルームを開放した。</p>	<p>空き施設の利用促進に努めているとともに、壁面等の有効利用による情報サービスを行うなど、積極的な諸施設の活用が行われている。</p>																																																		
<p>④個人情報保護や情報公開の取扱</p>	<p>個人情報について、作成時から保管・廃棄に至るまで文書責任者を配置し、個人情報保護条例に則り、組織的に適正に管理するようすべての職員に周知徹底し、個人の権利利益を保護するよう努めた。また、採用基準に罰則規定も規定している。 情報公開の請求に対して速やかに対応できるよう業務情報について整理及び管理を行った。</p>	<p>個人情報の取扱について従事者指導の徹底を図り、また、情報公開についても迅速な対応に留意しており評価できる。 個人情報の取扱については徹底した管理を行うこと。</p>																																																		
<p>⑤利用促進</p>	<p>施設空き情報を常時表示して利用促進を図った。 保育付き教室事業の実施や、幼児の遊び場としてプレイルームの開放を行った。 初心者でも楽しみながらできる種目や中高年の健康増進・体力改善教室や親子スポーツ・キッズスポーツ広場など子どもから高齢者まで楽しめる事業を企画・提供した。 大ホール利用のプロレス興行や芸能人フットサル大会、幼稚園や企業の運動会などの誘致を行い利用促進に努めた。</p>	<p>様々な事業の実施に努め、また、大会や興行等の誘致を積極的に行い利用促進に努めている。 今後も利用促進に向けた事業展開を図るよう努めること。</p>																																																		

⑥人員配置	<p>総括責任者及び副責任者には3年以上スポーツの実務経験を有するものや防火管理責任者、電気主任技術者及び建物に関わる経験と資格を有するものを配置した。運営組織も専門知識や経験を有する者で構成した。トレーニング室運営管理にトレーナー、スポーツデー運営管理に監視員を配置して利用者対応や安全管理を行った。</p> <p>総括責任者1名、副責任者2名、管理担当4名、経理担当1名、事業担当2名、受付業務(アルバイト1名)、トレーニング室の運営管理(委託先から1名派遣)、スポーツデー監視員(火曜日1名、第4土曜日2名)</p>	<p>適正な人員配置を行なっている。</p> <p>施設運営時の人員体制についても安全及び円滑な運営に努めている。</p> <p>今後もスポーツ振興という特性を有する施設の管理運営であることに留意し人員配置を行うこと。</p>
⑦人材育成	<p>利用者への接遇の大切さを常に認識するよう毎朝のミーティングなどで職員に周知するとともに、業務打合せや事務事業のミーティングを、スタッフのスキルアップも意識しながら実施した。</p> <p>また、「テーピング研修」「加圧トレーニング研修」「PNFストレッチ研修」「AED研修」「個人情報保護研修」「ふれあいネット業務研修」等への派遣を行った。</p> <p>特にAED講習会については全スタッフが受講し全員が市民救命士の修了証を取得した。</p>	<p>スポーツ施設の管理運営に必要な人材育成に取り組んでいる。</p> <p>今後も資質の向上と責任意識の向上を図るよう努めること。</p>
⑧危機管理	<p>防災設備について、月例点検等で施設の安全性を確認し、不具合等があれば速やかに改善した。</p> <p>緊急時の迅速かつ的確な対応のため、研修やミーティングを通して周知徹底を行った。</p> <p>緊急時の役割分担を設け、防災・消防訓練を実施するとともに、通報訓練、初期消火活動、避難誘導、応急救護活動訓練を行った。</p>	<p>緊急時に備えた管理運営や常時の安全点検など危機管理に努めている。</p> <p>今後も日常の防災管理の徹底を図り、施設の安全管理に努めるとともに、緊急時に備えた体制の整備、スタッフの研修・訓練に努めること。</p>

3 事業実施状況

①施設利用提供業務	<p>施設の提供に当たっては、常に利用者の立場に立って、「親切・丁寧・明快」をモットーに、誰でもが公平に利用できるよう対応した。初めて利用する団体や大きな大会・イベントには「利用の手引き」等を基に分かりやすく説明した。</p> <p>体育器具の日常点検等、安全に配慮し、更新や修理を迅速に行い利用者に満足してもらえよう努めた。また、環境衛生・美化の維持向上のため経験のある作業員を配置し日常清掃作業を行なった。</p> <p>ホームページのメールボックスや利用者アンケートの利用者の声を集約して、その結果を参考に、施設利用提供業務に反映し、改善に努めた。</p> <p>利用者数(H19年度)</p> <table border="1" data-bbox="419 1657 1018 1825"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>9,995</td><td>11,494</td><td>12,740</td><td>8,166</td><td>9,722</td><td>13,012</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>合計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>13,368</td><td>12,349</td><td>12,296</td><td>10,145</td><td>11,999</td><td>14,178</td><td>139,464</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月							9,995	11,494	12,740	8,166	9,722	13,012							10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計						13,368	12,349	12,296	10,145	11,999	14,178	139,464						<p>施設設備の維持管理や改善に努めており利用サービスの水準の向上と効果的な管理運営に努めていると評価する。</p> <p>今後も施設利用提供に際して公平で平等な利用を確保し、利用環境の維持・向上を図り、利用者の満足度を高めるよう努めること。</p>
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
9,995	11,494	12,740	8,166	9,722	13,012																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																												
13,368	12,349	12,296	10,145	11,999	14,178	139,464																																												

②個人開放事業
(スポーツデー)

誰もが気軽にスポーツを楽しみ、スポーツ習慣を身につけ、身体と心のリフレッシュできる場となるよう、常に利用者の声に耳を傾けながら、プログラム計画を検討し実施した。
利用者アンケート調査を行い、その結果を種目や時間帯の設定の参考にした。年間を3期に分け、每期ごとにその結果を反映させた。

曜日	内 容	参加者数
毎週火曜	バドミントン 体操・トランポリン	18,426名
毎週水曜	卓球 キッズスポーツ(幼児対象)	
第2・4土曜	バドミントン バスケットボール	
毎日	トレーニング室	18,582名
火～金曜	体力づくりコース ・シェイプアップ ・エアロビクス ・中高年の体力アップ体操 ・マットサイエンス ・引締めエアロ ・ダンベルシェイプアップ	9,675名

アンケート調査による利用者意見をプログラム実施に反映するよう努め、利用者の増という結果も出しており評価できる。
今後も多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。

③スポーツ教室
事業や地域における生涯スポーツ振興の推進に必要な各種事業

年間を3期に分け、每期ごとにアンケート調査の結果を教室の種目・時間帯の設定に反映させた。親子スポーツ教室、健康増進・体力改善教室及びシルバースポーツ教室については、3期連続して開催した。夏に少年スポーツ教室を実施したが、多くの小学生が参加した。
健康増進・体力改善教室を年間通して開催し、中高年の運動法や健康チェックを行い健康づくりの方法を提供した。また専門医による健康相談も年間通して行なった。

多種多様な教室等事業を実施しており精力的な取り組みが成されていると評価する。
今後も多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。
また、教室終了後の活動支援等についても検討すること。

スポーツ教室(延べ人数)

期 日	対 象	内 容	参加者数(延べ)
年間3期	15歳以上	ゆるやかヨガ	988名
年間3期	15歳以上	気功太極拳	834名
年間3期	15歳以上	やさしいヨガ	873名
4/4～8/8	15歳以上	ダンスストレッチ&ウォーク	60名
9/3～12/3	15歳以上	フラダンス	282名
9/3～12/3	15歳以上	フィットネスボクシング	119名
1/11～3/28	15歳以上	ラテンエアロ	95名
年間3期	3・4歳児	親子体操	4,696名
7/31～8/21	小学生	少年スポーツ教室	438名
年間3期	概ね55歳以上	シルバースポーツ教室	9,063名

スポーツ振興事業

事業名	期 日	対 象	参加者数
健康・体力改善教室	4/20～6/26	15歳以上	288名
	9/21～11/27		368名
	1/11～3/28		344名
健康体力相談事業	4/20～3/21		12名
体育の日記念事業	10/8	一般市民	453名

④スポーツ情報の提供及び相談業務	スポーツ情報の提供はホームページや館内掲示板などで提供した。 スポーツドクターによる健康・体力相談窓口の設置や運動指導トレーナーによる健康体力改善トレーニング相談を実施した。	スポーツ情報の提供及び相談業務について精力的に取り組まれていると評価する。 相談業務等による利用者の満足度向上を図り、施設の信頼性や親近感の向上にも努めること。 今後もスポーツ活動の拠点として、情報収集や相談ができる施設となるよう努めること。
⑤指導者・ボランティアの育成	指導者育成のための講習会を開催した。 ①PNFストレッチ&疲労回復のツボ「正しいPNFストレッチ」 平成20年3月23日 37人受講 ②AED講習会 平成19年8月27日・28日 20人受講 施設運営への市民の参加を図るため、スポーツデーの利用者等に積極的に働きかけを行った。施設ボランティアの領域まで進んでいないが、運営補助等に協力を得ている。	指導者の育成と地域ボランティアの積極的な登用に努めていると評価する。 今後のボランティア登用の機会の拡大と活動の継続化、組織化等について検討すること。
⑥自主事業に関する事項	利用者の水分補給等のため、スポーツドリンク等の清涼飲料水の自動販売機を5台設置した。 大ホール等で使用するラインテープや養生テープ等を受付窓口で販売した。	利用者の利便性の向上につながる自主事業の積極的な実施がなされている。

4 収支状況

①年間収支	平成19年度 決算額 (単位 千円) <table border="1" data-bbox="432 974 826 1205"> <tr> <td rowspan="4">収入</td> <td>指定管理委託費</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td>20,503</td> </tr> <tr> <td>事業収入他</td> <td>4,412</td> </tr> <tr> <td>収入 計</td> <td>94,915</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">支出</td> <td>管理運営費</td> <td>85,310</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>3,747</td> </tr> <tr> <td>支出 計</td> <td>89,057</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td></td> <td>5,858</td> </tr> </table>	収入	指定管理委託費	70,000	利用料金収入	20,503	事業収入他	4,412	収入 計	94,915	支出	管理運営費	85,310	事業費	3,747	支出 計	89,057	収支差額		5,858	建設後50年以上を経過した建物で老朽設備をかかえ、突発的な施設設備の修繕を実施しながらも支出超過することなく安定した管理運営を行っている。 今後も利用者サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な運営に努め、支出超過することなく、安定した管理運営を継続するよう努めること。
収入	指定管理委託費		70,000																		
	利用料金収入		20,503																		
	事業収入他		4,412																		
	収入 計	94,915																			
支出	管理運営費	85,310																			
	事業費	3,747																			
	支出 計	89,057																			
収支差額		5,858																			

3 管理運営に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。
地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発等に積極的に事業展開を図っている。
建設後50年以上を経過し老朽化した施設設備の安全性と利便性に配慮し修繕・更新などの維持管理に努めるとともに、利用者への適切な対応や快適な利用環境の整備に留意しており評価する。また、業務の効率化を図り開館日を増やし、市民の利用機会の拡充に努め、利便性の向上を図っており高く評価する。

4 来年度の管理運営に対する指導事項等

今後も、幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。
また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。
広報効果について自己モニタリングやアンケート等の検証や教室終了後の活動支援等についての検討、ボランティア登用の機会の拡大と活動の継続化・組織化等についての検討、指導者育成の充実に向けての検討・調整など、上記の「評価及び指導」欄に記した指導事項に留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障がい者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。